

平成28年度

事業決算報告書



自 平成28年4月 1日
至 平成29年3月31日

公益財団法人生涯学習かめおか財団

目 次

事 業 報 告 書

事 業 の 概 要	1
役員等に関する事項	3
会議及び議決事項	5
事業実施報告	7
生涯学習事業一覧	11
施設の利用状況	20

決 算 書

貸借対照表	21
正味財産増減計算書	22
正味財産増減計算書内訳表	25
財務諸表に対する注記	27
附属明細書	29
財産目録	30

事業の概要

昭和63年3月の西日本で初めての「生涯学習都市」宣言により、平成2年3月に、生涯学習を民間活力で推進する組織として誕生した当財団は、平成24年度から「公益財団法人」として新たなスタートをし、公益法人として運営体制や組織の一層の整備、充実を図り、平成29年3月に設立27年を迎えることができました。

この27年間、亀岡市・教育委員会・生涯学習かめおか財団が三位一体となり生涯学習を積極的に推し進めてきました。

平成10年9月以降は、生涯学習の中核施設となる「ガレリアかめおか」が竣工し、施設の維持・管理を当財団が担い、施設の管理・運営と事業を一体化した生涯学習の推進に取り組んできました。

平成18年度からはガレリアかめおかの指定管理者に指定され、これまでの経験と実績を最大限に活かし、利用者の要望や意見にすみやかに対応し、利用者の安全・安心・快適の確保に努めながら、管理運営を行ってきました。

平成28年度は指定管理3期目（平成25年度～28年度）の最終年度を迎え、引き続き第4期目（平成29年度～32年度）の指定管理者に指定されました。

具体的な生涯学習推進啓発事業については、講演会事業、文化・芸術振興事業、講習会事業、啓発・支援事業、国際交流事業、調査研究事業など、地域住民一人ひとりの生涯学習活動のサポート役として、“学びのきっかけ”となるプログラムを展開、実施してきました。

平成28年度は、三大シンボル講座（コレージュ・ド・カメオカ、丹波学トーク、亀岡生涯学習市民大学）を中心に、輝きフォーラムでは市民主体で地域問題の解決や新しい価値をつくり出そうとしている取り組みを4回に渡って紹介し、参加者の自分にも何かできるという気持ちの喚起に努めました。

他団体との連携した事業を各種実施し、京都学園大学との協働で、「雨庭のススメ」と題して同大学の太秦キャンパスの雨庭を来訪し、環境問題や自然再生について考えました。

また、京都大学理学研究科附属天文台の協力により、「デジタル宇宙シアター」を実施し、宇宙や科学分野への興味を持つ機会になりました。

生涯学習施設「ギャラリーかめおか」の管理運営につきましては、指定管理者として、利用者が安全・安心、快適に利用していただけるよう維持管理、修繕業務を行うとともに、効果的、効率的な管理運営を図りました。また、迅速な事務執行や利用者への丁寧な説明、親切な対応など、市民サービスの向上に努めました。

平成28年8月には、ギャラリーかめおか開館からの利用者が1000万人を突破し、今後も更なる生涯学習の進展へとつながる運営につとめます。

今後においても、市民の自発的な生涯学習につながる機会の提供、地元・地域で活動しているサークル等の発表機会の創出、多様な団体との連携による協働事業の実施など、新たな事業にも積極的に取り組みます。

役員等に関する事項

平成28年度における役員、評議員、職員の数は次のとおりです。

(1) 名誉顧問、顧問

役名	氏名	職名
名誉顧問	千 玄 室	茶道裏千家大宗匠
名誉顧問	田 中 英 夫	京都府議会議員、元亀岡市長
名誉顧問	栗 山 正 隆	前亀岡市長
名誉顧問	桂 川 孝 裕	亀岡市長
顧 問	大 槻 秧 司	医療法人亀岡病院会長
顧 問	楠 善 夫	宗教法人大本
顧 問	黒 川 正 夫	株式会社カスタム相談役
顧 問	森 淳	三和電気土木工事㈱代表取締役会長

(2) 理事

役名	氏名	職名
理 事 長	井 上 満 郎	京都産業大学名誉教授
副理事長	前 田 逸 郎	亀岡商工会議所顧問
副理事長	矢 作 勝 美	元亀岡市公平委員会委員
常務理事	中 川 徹	公益財団法人生涯学習かめおか財団事務局長
理 事	石 野 茂	亀岡市副市長
理 事	石 原 祐 次	学校法人京都学園法人事務局長
理 事	奥 村 邦 夫	一般社団法人亀岡市観光協会副会長
理 事	關 本 卓 男	公益財団法人亀岡市体育協会会長
理 事	戸 田 百 合 恵	ジェンダーフリーのまちづくり会議代表
理 事	松 尾 清 嗣	かめおか市民活動推進センター登録団体代表
理 事	松 田 一	宗教法人大本亀岡宣教センター長
理 事	山 本 眞 之 介	亀岡市自治会連合会副会長
理 事	渡 邊 裕 文	亀岡商工会議所前会頭

(3) 監事

役名	氏名	職名
監事	出野幸夫	京都北都信用金庫亀岡支店支店長
監事	平田利男	税理士法人平田会計事務所代表社員

(4) 評議員

役名	氏名	職名
評議員	明田晋治	亀岡市PTA連絡協議会会長
評議員	井上秀夫	亀岡ロータリークラブ会長
評議員	小仲修	亀岡市老人クラブ連合会会長
評議員	渋谷幸雄	亀岡経済同友会副代表幹事
評議員	田中太郎	亀岡市教育委員会教育長
評議員	田中秀門	亀岡市生涯学習部長
評議員	林恵子	亀岡文化交流協会相談役
評議員	張本昌義	一般社団法人亀岡青年会議所特別顧問
評議員	藤岡美紀子	亀岡商工会議所女性会会長
評議員	藤原史博	亀岡市医師会会長
評議員	古林峰夫	公益財団法人亀岡市都市緑花協会常務理事
評議員	寶積玄承	亀岡市社会教育委員会議長
評議員	益田也寸子	亀岡ボランティア連絡協議会会長
評議員	矢田勲	社会福祉法人亀岡市社会福祉協議会会長
評議員	柳原重美	国際ソロブチミスト亀岡会長

平成29年3月31日現在

(5) 職員配置状況

常務理事	事務局長	部長	課長	主幹	主任
1 (兼)	1	1	3 (内兼務2)	5	5
主査	主事	嘱託	臨時職員	計	
2	1	1	8	25	

会議及び議決事項

(1) 監査の実施

平成29年5月8日 平成28年度決算監査を実施

(2) 会議

① 理事会議決事項

理事会開催	議案番号	件名	議決年月日
第1回 (書面議決)	第1号	公益財団法人生涯学習かめおか財団常務理事の選定について	平成28年4月1日
第2回 平成28年5月11日	第1号	公益財団法人生涯学習かめおか財団平成27年度事業報告及び収支決算について	平成28年5月11日
	第2号	定時評議員会の日程及び場所並びに目的である事項等の件	
第3回 (書面決議)	第1号	評議員会(臨時)の日程及び場所並びに目的である事項等の件	平成28年9月8日
第4回 平成28年10月4日	第1号	公益財団法人生涯学習かめおか財団理事長の選任について	平成28年10月4日
第5回 平成29年3月15日	専決処分 報告 報告第1号	公益財団法人生涯学習かめおか財団職員給与規程の一部改正について	平成29年3月15日
	専決処分 報告 報告第2号	平成28年度事業報告について	
	第1号	公益財団法人生涯学習かめおか財団平成29年度事業計画及び収支予算について	
	第2号	公益財団法人生涯学習かめおか財団職員就業規程の一部改正について	
	第3号	公益財団法人生涯学習かめおか財団職員育児・介護休業規程の一部改正について	
	第4号	公益財団法人生涯学習かめおか財団財務規程の一部改正について	

②評議員会議決事項

評議員会開催	議案番号	件名	議決年月日
第1回 平成28年5月27日	第1号	公益財団法人生涯学習かめおか財団平成27年度事業報告及び収支決算について	平成28年5月27日
	第2号	公益財団法人生涯学習かめおか財団理事の選任について	
	第3号	公益財団法人生涯学習かめおか財団評議員の選任について	
第2回 平成28年10月4日	第1号	公益財団法人生涯学習かめおか財団理事の選任について	平成28年10月4日

事業実施報告

1 生涯学習推進普及啓発事業（公益1）

（1）講演会事業

三大シンボル講座（コレージュ・ド・カメオカ、丹波学トーク、亀岡生涯学習市民大学）をはじめ、それぞれの講演会の理念に沿ったテーマ、講師を選定し、生涯学習の機会を提供しました。

コレージュ・ド・カメオカは、第76回の講師としてプロラグビープレイヤーの田中史朗さんを迎え、世界で活躍するために必要なメンタル力や夢を持つことの大切を教えてくださいました。第77回は、生涯学習賞「ゆうあい賞」受賞記念講演として、札幌大学副学長の本田優子さんを講師に、アイヌ民族の言語や文化や、多文化共生社会のモデル発信として進めておられるウレシパ・プロジェクトについてもお話しくださいました。

丹波学トークは「亀岡ごはん～聞く、見る、味わう～」をシリーズのテーマとし、地域の風土や習慣の中で生まれ、受け継がれてきた食文化にスポットを当て、節供や神事の際に食されてきた「行事食」や食文化と地域に関する概説の他、実際に行事を体験するフィールドワークを実施しました。

亀岡生涯学習市民大学は、市民の運営委員会による講座として開学から28年を迎えました。「市民の、市民による、市民のための、市民大学」として、運営委員会を中心に企画運営を行い、新規の受講者も増え、多くの方に学習機会を提供しました。

“輝き”フォーラムは、亀岡の地で現在輝いている、またはこれから輝こうとする人やグループにスポットを当てる事業として4回実施しました。平成28年度は、市民主体で地域課題を解決したり、新しい価値をつくり出そうとしている取り組みを紹介し、それらのきっかけに参加者の「自分にも何かできる」という気持ちの喚起に努めました。

京都学園大学との協働事業としては、「雨庭のスヌメ」と題し、これからの環境問題、自然再生などについてのガイダンスと環境の視点からデザインされた太秦キャンパスの雨庭を見学するフィールドワークを同大学 森本幸裕バイオ環境学部教授の解説により実施しました。

京都大学理学研究科附属天文台の協力により、国立天文台4次元デジタルプロジェクトで作成された、過去から未来へと続く星々の動きを3Dで表現した映像を上映し解説する3Dで見る夜空「デジタル宇宙シアター」を実施しました。

(2) 文化・芸術振興事業

実施運営委員会を中心に生涯学習の成果発表と、芸術文化振興と交流の機会として亀岡市美術展、亀岡市民文化祭を開催しました。

亀岡市美術展では、好評の来場者の投票による特別賞を継続して行い、最終日の受賞者と運営委員との交流会にて、展示会場で有意義な作品の講評会を行うなど、市民の文化芸術の向上を図りました。

亀岡市民文化祭では、「未来につなぐ 心の彩(いろ)～世代を超えて全員集合!～」をテーマに、ロビーでの合同展示や参加団体のコラボレーションによるパフォーマンスや来場者参加型イベントなどを行い、実施運営委員会の主導により開催しました。

7月には隣接する京都市西京区との交流事業として、七夕交流コンサートを開催しました。亀岡のオカリナグループ、西京区のシルフィード合唱団・室内楽団を中心に構成し、京都市立堀川音楽高等学校の生徒(マリンバ、声楽)をゲストに迎えて開催しました。

5月、8月には、京都市内の大学生を中心に構成された「京都三大学合同交響楽団」の木管、金管、弦楽の各アンサンブルの演奏会として、フレッシュな音楽活動家の成果発表と市民に音楽鑑賞の場を提供しました。また、12月にはギャラリーかめおか来館者1千万人達成記念事業として、同楽団のフルオーケストラによる演奏会を開催し、大変多くの来場者を迎え、好評を得ました。

(3) 講習会事業

ギャラリーかめおかのバラ園を活用し、市民活動団体「亀岡・花と緑の会」の協力によるバラの育て方の相談会、観賞会を実施しました。また、自分の手を使い、発想することを楽しみながら制作する過程を重視し、一人ではできないような大きな作品展示にも挑戦できる場として、なないろのアトリエを1期3カ月、全4期実施しました。その他に、京筏組との共催事業として4つの講座や市民活動団体「優悠写真同好会」の協力による、好評のデジタルカメラ講座を開催しました。

ガレリアかめおかに市民の手で季節感のある装飾を行う「館内装飾事業」を引き続き実施しました。5月に本物の植物を使った「テーブル・アイランド」、7月に七夕の星飾り作り、10月にハロウィンの装飾、12月にはステンドグラス風のクリスマス作品による装飾など、ロビーギャラリーで誰もが気軽に参加できるワークショップを開催し、老若男女を問わず、多くの市民とともに「ガレリア」を飾り付けしました。

また、自ら製作したオカリナによる演奏講座を継続して実施し、オカリナ演奏者については七夕交流コンサート等への出演にもつなげました。学校教材活用としても亀岡市立大井小学校（5年生）が製作・演奏に取り組み、府のイベントや学校の音楽会などで演奏を披露されました。

外国語の学習機会提供として、中国語講座とドイツ語講座を継続して開催しました。受講生には、亀岡国際交流協会の事業への参加を積極的に促し、教室で学ぶだけでなく、実際に使う機会の提供にも努めました。

（４）啓発、支援事業

市民の自主的な生涯学習活動を支援するため、「生涯学習事業助成」により活動経費について助成するとともに、「ガレリアかめおか人材バンク」を中心とした講師、文化・芸術活動者の情報を提供し、多面的な支援を行いました。

また、市民活動の活性化を図るため、市民活動の中間支援機関である「かめおか市民活動推進センター」の業務をサポートしました。

財団情報誌「Manabian」を3月に発行、ガレリアニュースを毎月1回発行、ホームページやFacebookを活用し随時に財団の事業展開、生涯学習の機会提供に関する広報の推進に努めました。

（５）国際交流事業

亀岡国際交流協会の事務局を財団が行い、同協会と連携しながら様々な事業に取り組みました。

在住外国人の生活支援を目的とする外国人のための日本語教室や、市民と留学生・外国人住民の交流事業としてのホームステイ、亀岡の伝統文化を紹介する祭交流事業、多様な文化を理解するための国際理解学習等を実施し、生涯学習につながる多文化共生の地域づくりを推進しました。

(6) 調査研究事業

平成30年度にガレリアかめおかは開館20周年を迎えるにあたり、周年記念事業を開催に向け、亀岡市と同規模の全国市区町村にある、公共ホールで実施された先駆的・独創的な事業等について団体にアンケート調査を実施しました。参考となる事業については平成29年度も引き続き聞き取り等の調査をするなど、事業の企画に繋がります。

2 市民の生涯学習活動に対する支援等事業（公益2）

生涯学習施設「ガレリアかめおか」において、地域住民の生涯学習活動における成果発表や住民交流、協働の場の提供を行いました。平成28年度は、施設運営の改善を図るため、次のことを実施しました。

- ① 休館日を月2回から月1回に変更し、施設利用者のサービス向上に努めました。
- ② 大広間及び研修室等のカーペットクリーニングを実施し、利用者が快適に使用できるよう努めました。また、身障者用トイレに暖房便座及びシャワー機能を有したものへ改修し、利便性の向上を行いました。その他には、地下駐車場の防犯カメラを交換し、精度の向上と保安の強化に努めました。
- ③ ガレリアかめおかが亀岡市の指定避難所に指定されていることから、災害用備蓄品を購入し、避難者の負担の軽減を図りました。

3 生涯学習施設における公益目的外貸与等事業（収益1）

生涯学習施設「ガレリアかめおか」において、自動販売機の設置、道の駅関係の物販を行いました。

※各事業の実績数値は別紙によりとりまとめています。

(別紙)

生涯学習事業一覧

(1) 講演会事業

事業名	実施日	内 容	参加者数
第76回コレージュ・ド・カメオカ	10/9(日)	「海外で通用する人間」 講師: 田中 史朗さん (プロラグビープレイヤー パナソニックワイルドナイツ所属)	400名
第77回コレージュ・ド・カメオカ (第16回生涯学習賞贈呈式)	2/18(土)	「アイヌ文化に育まれて～ウレシパの道～」 講師: 本田 優子さん(札幌大学副学長)	120名
～ダイナミックかめおか～ 丹波学トーク第85回	5/29(日)	「すし文化と地域」 講師: 日比野 光敏さん (清水すしミュージアム名誉館長)	40名
～ダイナミックかめおか～ 丹波学トーク第86回 *フィールドワーク	8/14(日)	「里の夏祭りを見に行こう ～佐伯灯籠見学とり貝寿司試食～」 解説: 樋口 隆久さん (亀岡市文化資料館文化財専門官) (協力) 亀岡市文化資料館、佐伯灯籠保存会、 亀岡行事食研究会	12名
～ダイナミックかめおか～ 丹波学トーク第87回	9/25(日)	「亀岡ごはんをつくろう」 調理指導: 亀岡市行事食研究会 解説: 井上 理砂子さん(元京都新聞論説委員)	19名
亀岡生涯学習市民大学 第1講座	6/25(土)	「香の文化史」 講師: 畑 正高さん(香老舗 松栄堂主人)	375名
亀岡生涯学習市民大学 第2講座	7/23(土)	「亀岡の生んだ偉人 中川小十郎の生涯」 講師: 山崎 有恒さん (立命館大学文学部教授)	349名
亀岡生涯学習市民大学 第3講座	8/20(土)	「生誕300年記念 伊藤若冲 一京に生きた画家」 講師: 細見 良行さん(細見美術館館長)	359名
亀岡生涯学習市民大学 第4講座	9/17(土)	「人生は大笑い」 講師: 藤田 ジャクリーンさん (京都学園大学名誉教授)	315名
亀岡生涯学習市民大学 第5講座	10/29(土)	「『徒然草』の風景」 講師: 上横手 雅敬さん(京都大学名誉教授) 〔古典の日(11月1日)にちなんだ講座〕	288名

事業名	実施日	内 容	参加者数
亀岡生涯学習市民大学 第6講座	12/10(土)	「ベートーヴェンを聴く ～ピアノソロと連弾による」 講師:河野 美砂子さん (ピアニスト、京都市立芸術大学非常勤講師) 佐竹 裕介さん (ピアニスト、華頂女子高等学校音楽科講師)	322名
亀岡生涯学習市民大学 第7講座	1/14(土)	「植物と人間」 講師:津軽 俊介さん (ナチュラリスト、大本花明山植物園元園長)	202名
亀岡生涯学習市民大学 第8講座	2/4(土)	「カム・カム・ウェルカム 文化資料館 ～未来を拓く 学びの技～」 講師:黒川 孝宏さん (亀岡生涯学習市民大学学長、 亀岡市文化資料館館長)	214名
亀岡生涯学習市民大学 館外研修	10/15(土)	「引き上げの史実とれんがの物語」 行き先 舞鶴引揚記念館 赤れんが博物館	60名
第3回“輝き”フォーラム	6/18(土)	シリーズ1「夢のはじまり」 ダンスワークショップ、かめまる食堂、南丹ママ さんプラス(演奏)、トーク トーク① 末吉 りかさん(キッズバリアフリー) 奥山 理子さん(みずのき美術館) ダンス 中澤 利彦さん(ダンサー) 竹下 恵都子さん(京都学園大学ダンス部講師) 京都学園大学ダンス部 トーク② 末吉 りかさん(キッズバリアフリー) 中澤 利彦さん(ダンサー) 奥山 理子さん(みずのき美術館)	120名
	8/30(火)	シリーズ2「カフェで話そう」 登壇者:川上 博之さん、麻希子さん (シンパティカ リモーネ オーナー) 満林 晃典さん(真福寺住職) 倉本 貴史(生涯学習かめおか財団職員) 司会:奥山 理子さん(みずのき美術館) [会場:シンパティカ リモーネ]	20名

事業名	実施日	内容	参加者数
第3回“輝き”フォーラム	9/18(日)	シリーズ3「ピクニック・トーク」 お弁当作り、トーク、種まき体験 登壇者：藤村 早苗さん(藤村種苗店) 八田 和泰さん(京都丹波LEFY) 大江 広一郎さん(べじたぶるぼーと代表) 鈴木 健太郎さん(369商店) 司会：奥山 理子さん(みずのき美術館)	15名
	10/15(土)	シリーズ4「こうしてみようが生まれる場所」 登壇者：山崎 亮さん(studio-L代表) 末吉 理花さん(キッズバリアフリー) 満林 晃典さん(真福寺住職) 大江 広一郎さん(べじたぶるぼーと代表) 司会：奥山 理子さん(みずのき美術館) [会場：みずのき美術館]	30名
京都学園大学・(公財)生涯学習 かめおか財団協働事業	10/8(土)	「雨庭のススメ」 講師：森本 幸裕さん(京都学園大学教授) [会場：京都学園大学 京都太秦キャンパス]	26名
3Dで見る星空 デジタル宇宙シアター	7/30(土)	「デジタル宇宙シアター」の上映と解説 講師：青木 成一郎さん (京都大学天文普及プロジェクト室室長、 京都情報大学院大学准教授)	41名

(2) 文化・芸術振興事業

事業名	実施日	内容	参加者数
七夕交流コンサート2016	7/3(日)	亀岡市のオカリナ演奏グループ、京都市西京区の合唱グループ・室内楽団の七夕恒例のコンサートを実施。ゲストに京都市立京都堀川音楽高等学校の生徒4名(マリンバ、独唱、ピアノ伴奏)を迎えた。	600名
ガレリアハーモニー 出演 京都三大学合同交響楽団	5/21(土)	構成：弦楽、木管 出演者：15名	65名
	8/6(土)	構成：木管、金管 出演者：11名	80名
	12/24(土)	ガレリアかめおか来場者1000万人達成記念事業 構成：オーケストラ 出演者：65名	400名

*実施運営委員会

事業名	内 容	鑑賞人数
亀岡市美術展 ※実施運営委員会	市民の文化芸術の振興を図り、豊かな人間性の形成と技術の向上など生涯学習の推進を目的として実施。 開催期間 9/10(土)～19(月・祝) 出 展 107名・120点	2,433名 (10日間延べ)
亀岡市民文化祭 ※実施運営委員会	市民の多様な芸術・文化活動など生涯学習の発表の場として、また自主的な運営により市民文化祭を開催。 開催期間 11/5(土)・6(日) 展示の部 31団体 432点出展 舞台の部 42団体 382名参加	3,200名

(3)講習会事業

事業名	実施日	内 容	受講者数
ばらフェスタ2016	5/21(土)、22日(日)	ガレリアかめおかバラ園のバラを観賞し、栽培の相談を受け付ける。優悠写真同好会の協力により、無料記念撮影会を前年度に引き続き実施。	1,963名 (バラ園 観賞者)
なないろのアトリエ	第1期 4/11～6/20 (月曜日・全6回) 第2期 7/5～9/13 (火曜日・全6回) 第3期 10/11～12/20 (火曜日・全6回) 第4期 1/20～3/31 (金曜日・全6回)	第1期 「日本画の色を楽しもう！」 第2期 「いけばなで植物を楽しもう！」 第3期 「秋の落し物を楽しもう！」 第4期 「心で書く字を楽しもう！」	第1期 15名 第2期 6名 第3期 5名 第4期 7名
京筏組共催事業 「森と川をめぐる冒険」	シリーズ① 5/28(土) シリーズ② 6/11(土) シリーズ③ 7/24(日) シリーズ④ 9/10(土)	①「長尾山であそぼう」 長尾山を散策。木の伐採を見学。 ②「親子デジタルカメラ講座」 船頭の里を散策。写真撮影講座。 ③「ミニチュアいかだをつくろう」 親子でミニチュア筏を制作。 ④「いかだにのってみよう」 保津川で筏の試乗を体験。	シリーズ① 14名 シリーズ② 10名 シリーズ③ 18名 シリーズ④ 313名
デジタルカメラ講座 「あなたの春を切り取ろう」	講評会 4/23(土) 作品展 4/25(月)～ 5/15(日)	平成25・26・27年度講座受講生の作品講評会と展示会。 (協力)優悠写真同好会	14名

事業名	実施日	内容	受講者数
デジタルカメラ講座 「亀岡の秋・日本の庭」	撮影会 11/23(水・祝) 講評会 11/26(土) 作品展 12/3(土)～ 12/25(日)	基礎知識やアングル・カット割りのコツを学び、撮影写真の意見交換会と展示会を行う。 (協力)優悠写真同好会	14名
中国語講座	4月～3月 (土曜日開講)	中国語の学習を通じて、日本の文化と歴史的な関連を持つ中国文化の理解を深めるとともに、アジア文化への関心を高める。	2講座 12名
ドイツ語講座	4月～3月 (土曜日開講)	オーストリア、クニッテルフェルト市と姉妹都市盟約締結50周年を機に、交流活動を推進することや、生涯学習の選択肢のひとつとして26年度から開催。	1講座 8名

参加型ワークショップ(ガレリアかめおか館内装飾)

事業名	実施日	内容	参加者
テーブル・アイランド ～海に浮かぶ5つの物語～	ワークショップ 5/15(日) 展示期間 5/17(火)～29(日)	ガレリアかめおかを「海」と見立て、本物の植物を使い、そこに浮かぶ不思議な島々を制作し展示した。 (企画)こどもアトリエてくてく (協力)NPO法人 亀岡・花と緑の会	30名
かめおか天の川プロジェクト2016 ぼくらのプラネット	ワークショップ 6/18(土) 展示期間 6/24(金)～ 7/27(水)	七夕飾りの一環として、ロビーに吊るす「星」を発泡スチロールのボールに蓄光塗料と色砂を使って制作。昨年度までの制作分と合わせて約1500個の星が浮かび上がった。 (企画)こどもアトリエてくてく	147名 (ワークショップ)
おしゃれガイコツのハロウィン・パーティ	ワークショップ 10/2(日) 展示期間 10/4(火)～ 11月6日(日)	「ハロウィン」をテーマに、巨大なガイコツのマリオット制作と、等身大のガイコツの絵を描き、おしゃれなガイコツ達が集まった楽しいハロウィン・パーティを館内に演出した。 (企画)のびなびあーと、こどもアトリエてくてく	43名
窓の向こうのクリスマス (ガレリアかめおか来館者1000万人達成記念事業)	制作期間 12/1(木)～11(日) 展示期間 12/14(水)～25(日)	ロビーに特設工房「空とくものアトリエ」を設置。このアトリエを訪れた人が、それぞれの「クリスマスの幸せな思い出」を表現したステンドグラス風の窓を制作。集まった窓をアトリエに展示。 (企画)こどもアトリエてくてく	144名

オカリナプロジェクト

事業名	実施回数	内 容	参加者数
オカリナ演奏講座	月2回 12ヶ月	演奏講座 前期(4クラス) 後期(4クラス)	33名
オカリナ製作・色付け	8/5(金)	C管製作講座・色付体験講座	10名
学校教材活用 製作、演奏講座	製作 全2日 演奏 全10日	亀岡市立大井小学校5年生(2クラス)で製作、演奏講座を実施。京都府教育委員会主催の「ひびかせよう！ことばとこころin 南丹」に出演、また6年生を送る会などで発表。	児童 60名
市民オカリナ演奏団練習会	4/10(日)・4/24(日) 5/8(日)・5/14(土) 6/4(土)・6/11(土) 6/18(土)	七夕交流コンサートの出演に向けた練習会	各回 40名程度

(4)啓発・支援事業

共催事業・後援等

事業名	実施日	内 容	動員数・件数 登録団体数
2016 花と緑のフェスティバル	4/16(土)・ 17(日)	(公財)亀岡市都市緑花協会主催のフェスティバル。展示・ステージ発表など。	参加者 15,000名
オープンガーデンかめおか 2016	5/21(土)・ 22(日)	市民有志で構成される実行委員会が中心となって、市内の庭を参加者が自由に訪ね、花と緑に触れ合うイベント。	参加者 2,000名
各種生涯学習事業後援	年間を通して実施	市内の団体等が実施する生涯学習事業について、積極的に後援を行った。	16件 (協賛・協力を除く)
かめおか市民活動推進 センター		登録団体活動展、講演会、勉強会、交流会、市民活動相談会など、各団体の活動の広報・団体間の情報交換・専門知識向上に向け、各種事業を計画実施。当財団では、同センターが中間支援機能を発揮できるよう、運営をサポートしている。	74団体

生涯学習助成事業

申込団体名	事業名	助成金額(円)
亀岡大正琴愛好会	琴伝流大正琴 継続感謝のつどい	79,000
馬路盆踊りサークル	馬路音頭の制作	34,000
亀岡市吹奏楽団	創立40周年記念 第39回定期演奏会	100,000
片山 映子	～音楽の花束～ジョイントコンサート	100,000
栗山 千里	子どもと一緒に クラシックコンサート	100,000
亀岡市社交ダンスサークル連絡協議会	創立20周年記念パーティ	100,000
女声デュオ Brillante	女声デュオ Brillante 結成10周年記念コンサート	93,000
ゴスペルサークルJoin&Joy	ゴスペルサークルJoin&Joy 15周年記念ライブ	66,000
女声コーラス五月会	女声コーラス五月会 40周年記念コンサート	100,000
鍬山保存会	鍬山祭り実行(鉾本体・飾り付け・お囃子) ドキュメント作成	100,000
ハラウ・フラ・オ・カワイルナ	ニック・キャスティロー'sライブ	53,000
(一社)京都社会福祉士会 中部支部 口丹地区	第14回社会福祉公開講座	55,000
(一財)石田梅岩先生顕彰会	第6回 心学の道 ウォーキング	100,000
枚方テクノカレッジ	小学生と一緒にたのしむ理科・電気の世界 「電気回路を作り、楽しむ」	65,000
平和映画実行委員会	「母と暮せば」上映会	45,000
合 計	15件	1,190,000

財団生涯学習事業助成要項に基づく審査委員により審査いただき、合計申請15件のうち15件について助成を決定し助成金を交付しました。

(5) 国際交流事業 (亀岡国際交流協会と連携して開催)

事業名	実施日	内容	参加者数
祭交流 光秀まつり甲冑体験	5/3(火・祝)	亀岡市の祭りの体験を通じて、日本の文化を学び、それを保存継承されている地元住民と交流。光秀まつりでは、「亀岡手作り甲冑の会」の協力により、京都学園大学の留学生が甲冑を着て行列に参加。また、亀岡祭では、山鉾巡行を見学し、あわせて行われた練り物行列に参加。	10名
祭交流 亀岡祭巡行体験	10/25(火)		5名
国際理解学習 亀岡を伝えようシリーズ 《第1回》 城下町を伝えよう～名水めぐり～	城下町歩き 6/13(月) ディスカッション 6/22(水)	旅行やホームステイなどで亀岡に来られる方に対し、日本語や英語を使って地元の良さをどのように伝えるかを考え、その中で新たな魅力を発見することも目的に、国際交流員と一緒に亀岡のまちや祭りなどを見て歩き、住んでいる人からの視点と外国人からの視点の違いについて理解を深めた。	12名
国際理解学習 亀岡を伝えようシリーズ 《第2回》 京都の名所を伝えよう	11/8(火)		20名
国際理解学習 シンガポールキッチン	9/21(水)	シンガポールから来られたゲストと一緒に料理を作り、試食しながら交流し、シンガポールの食文化について理解を深めた。	16名
国際理解学習 ハッピーハロウィンパーティ	10/30(日)	日本でもポピュラーになってきたハロウィンについて学ぶ、子ども向けのイベントを開催し、楽しみながら国際交流を体験した。	19名
国際理解学習 グローバルカフェ	5/24(火) 7/26(火) 9/27(火) 12/17(土) 1/24(火) 3/28(火)	海外に行かなくても国際交流ができる場所として、グローバルカフェを全6回開催し、各回2～3名の外国人ゲストを招き、英語を交えてワークショップやディスカッションを行った。在住外国人にとっても、市民と交流できる機会になった。	延べ 84名
国際理解学習 節供をめぐる物語 ーここまでとここからー	ワークショップ 2/26(日)	日本の文化として根付いている節供をテーマに取り上げ、ひなまつりにちなんだワークショップとトークイベントで、日本の文化を知り、また海外から見た日本について考察した。	17名
	トークイベント 3/11(土)		30名
日本の伝統文化体験	3/4(土)	多文化が共生する社会において、相互理解を深めるためには日本のルーツを知ることも必要であることから、日本の伝統工芸の体験として、うちわとお箸を作る講座を開催。	7名

事業名	実施日	内 容	参加者数
京都学園大学連携事業 交流事業 和の小物づくり	7/19(火)	京都学園大学に短期留学で来られている台湾からの留学生に、亀岡の魅力を紹介する城下町ウォークと、市民とのものづくりを通して交流。	40名
京都学園大学連携事業 交流事業 城下町ウォーク	7/21(木)		34名
ホームステイ交流プログラム	11/12(土)～ 13(日)	京都学園大学の留学生9名をゲストに迎え、「安町ホーム 和の家」で一緒におにぎりを作って食べ、その後ホストファミリーの家庭で一泊して交流。	留学生9名 ホスト9家庭
ワンデートリップ in 亀岡	3/4(土)	留学生等が比較的気軽に日本の家庭を体験できるプログラムとして、京都伝統工芸大学の指導で、うちわと箸の製作を体験。その後各ホストファミリーと交流。	留学生5名 ホスト5家庭
ジュニアワールドフェスタ ～難破船RPG～言葉の 通じない島にとりのこされて…	11/13(日)	子どもたちがゲームを楽しみながら、言葉や文化が違う相手とのコミュニケーションを通じて、異文化交流を体験。	105名
ワールドフェスタ2017 私のインドネシアのイスラム文化 ～ファッションとハラール食について～	2/11(土・祝)	食やファッションといった身近な内容を切り口に、日本ではあまり知られていないインドネシアのイスラム文化とハラール食についての話を聞き、グループ討議。	90名
にはんご教室	4月～3月 (日・月曜日開催) 日曜 39回 月曜 9回	亀岡市内や近隣地域に住む外国人等、日本語を母語としない人を対象に、日常生活に必要な日本語を習得していただくことを目的に、支援ボランティアにより継続して開催。 日曜日に参加できない方のために月曜クラスも開催。(4月～6月のみ)	ボランティア 25名 学習者 31名

(6) 調査研究事業

テーマ	調査研究の目的、方法
ガレリアかめおか開館 20周年記念事業実施に向けた 全国の事業実態調査	平成30年度にガレリアかめおかは開館20周年を迎えます。20周年記念事業を開催するにあたり、亀岡市と同規模の全国市区町村にある、公共ホールで実施された先駆的・独創的な事業を調査し、事業の企画に繋がります。 調査方法:各団体にアンケート調査を実施。平成29年度は参考となる事業について聞き取り(訪問)等、調査を実施します。 調査期間:平成29年2月～平成30年3月まで

(日本漢字能力検定)

事業名	実施日	内 容	申込数	受検数
日本漢字能力検定	8/23(火)	ガレリアかめおかで年2回実施。 市民対象に2級から10級までの10段階	78名	74名
	1/28(土)		48名	44名

施設の利用状況
(平成28年度)

(ガレリアかめおか)

月	4	5	6	7	8	9	
利用件数 (件)	628	693	703	726	600	695	
利用人数 (人)	56,453	56,105	46,332	49,528	52,473	49,129	
月	10	11	12	1	2	3	計
利用件数 (件)	684	711	683	630	693	784	8,230
利用人数 (人)	74,028	63,492	44,485	36,481	42,163	43,060	613,729

参考：平成27年度 利用件数8,166件、利用人数合計582,388人